

みんなで森林づくり よみがえれ！「野幌の森」

その後レポート No.10

平成29年6月21日

平成16年9月の強い風台風により野幌森林公園では、たくさんの樹木が倒れたり、折れたりしてしまいました。その森林を再生するため「100年前の原始性が感じられる森林」を目標に『みんなで森林づくり よみがえれ！「野幌の森」』と題して市民のみなさんと協働で野幌の森の再生を進めています。平成29年度の「野幌の森」の下刈りは、一般公募に応募いただいた参加者により野幌国有林で6月21日（水）に実施しました。



清水会長

当日は、天候もよく参加者の皆さんは元気に集合してくれました。センター所長から「野幌の森は、皆様方のボランティア活動のご協力により順調に育っており、下刈りは今回で10回目の開催になります。今日は、イイ汗流してケガのないようお願いします。」と挨拶があり。続いて、協力団体のNPO法人北広島森林ボランティア・メイプルの清水会長から「野幌の森を皆さんの力で守っています。今日は楽しく実施しましょう。」と挨拶がありました。その後、メイプルの菊川さんから鎌の安全な使い方や蜂対策などについて指導していただき、下刈り作業を開始しました。



ご指導いただいた北広島森林ボランティア・メイプルの菊川さん

蜂対策としての防蜂網、防蜂手袋の装着に苦労していた参加者もいましたが、安全対策は万全です。4人1組になり各植栽列の下刈り作業を開始。初めての参加者もあり、途中、休憩を取りながら、みなさん爽やかなイイ汗をかいていました。休憩中には、初めての参加者から、野幌の森を見に来ることは多いが、植栽木を育てるための下刈りの大変さや重要性を再認識したとの意見などがありました。給水を取りながら約2時間の作業をケガもなく無事終え、みなさん達成感に満ちた笑顔でした。参加したみなさんお疲れ様でした。来年もまた、よろしくお願いします。

